

2025年度 第3回 生物多様性の保全に向けたネットワーク会議

テーマ：都市における緑の役割とは

日時：2026年2月21日（土）

13:30～16:00

開場（13:15）

会場：大阪公立大学 I-siteなんば 2階C-1

開催方法：オンライン(Teamsウェビナー)と

現地とのハイブリッド開催

参加費：無料

会場：定員60名

オンライン：定員60名

（オンラインは
基調講演・警戒情報のみ）

13:30〈開会〉

〈基調講演〉

I. 「都市の生態系保全と市民のかかわり」

佐藤 真行氏

（神戸大学大学院人間発達環境学研究科 教授）

II. 「大阪城公園における生物多様性保全の取組について」

菅野 浩一氏

（大阪城パークマネジメント共同事業体 緑地管理部門・大和リース株式会社）

III. 「大阪市生物多様性関連施設・自然体験観察園における

エコボランティア活動の成果」

梶元 慶子氏

（大阪公立大学客員教授・大阪市エコボランティア）

〈警戒情報〉

「クビアカツヤカミキリの被害状況と今後の対策について」

秋田 耕佑氏

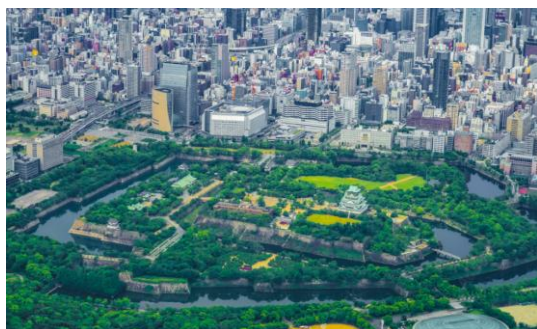
（大阪市立環境科学研究センター 研究員）

〈動画制作発表・グループディスカッション〉

〈まとめ〉

平井 規央氏（大阪公立大学大学院農学研究科 教授）

16:00 〈終了〉



大阪城公園



鶴見緑地（自然体験観察園）における活動

都市の生物多様性は、大気浄化やレクリエーション、災害防止、地域文化の形成など、都市住民に多くの恩恵をもたらしています。しかし、生息環境の減少や質の低下、外来種の侵入などによる生物多様性の損失が懸念されています。その中で都市のみどりは重要な役割を担っています。都市住民に都市のみどりの魅力を伝え、生物多様性の保全に向けた行動を促すか話し合うとともに、第2回に訪れた「新梅田シティ 新・里山」を題材に若者が作成した動画を発表・共有します。

【交流会について】

16:00～16:30の間、参加者同士の親睦を深めていただくための交流会を開催いたします。
(ご参加は自由です) 皆さまの生物多様性に関する取組についてご紹介いただきたいので、資料等がございましたら受付までご持参ください。

大阪公立大学I-siteなんば へのアクセス

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41

〈南海電鉄ご利用の場合〉

●南海本線

「なんば」駅下車中央出口より南へ約800m、徒歩約12分

●南海高野線

「今宮戎」駅下車北へ約420m、徒歩約6分

〈大阪メトロご利用の場合〉

●大阪メトロ御堂筋線

「なんば」駅下車5号出口より南へ約1,000m、徒歩約15分

●大阪メトロ御堂筋線・四つ橋線

「大国町」駅下車1番出口より東へ約450m、徒歩約7分

●大阪メトロ堺筋線

「恵美須町」駅下車1-B出口より西へ約450m、徒歩約7分



●申込方法（下記の方法にてお申込みください）

1. Formsによるお申込み

<https://forms.office.com/r/X8dcyErsJj> お申込みはこちらから⇒

2. メールによるお申込み

k_kato321@jtb.comのアドレスに下記情報をお送りください

①お名前②フリガナ③ご所属（個人の場合は個人と記載）

④ご連絡先 ⑤メールアドレス

●申込締切 2026年2月20日（金）



主催：大阪市環境局

運営：株式会社JTB大阪教育事業部

(TEL) 050-1732-4476

(担当) 加藤恵一、立岩斉子

(MAIL) k_kato321@jtb.com